

日本の
工芸を
元気にする！



株式会社中川政七商店





株式会社 中川政七商店

■ 会社ビジョン

「日本の工芸を元気にする！」

日本の工芸はピーク時の1/6以下にまで減少し危機に瀕しています。
ものが溢れるこの時代、何を選ぶのか、さらに言えば、
何をもって善とするのか
何をもって美とするのか
何をもって真とするのか
個人の価値観が問われる時代であると感じます。

そしてそれは企業においても同じです。

私たち中川政七商店は、日本全国の産地から人の手によって生み出されるこの「工芸」なるものを残したい。300年、工芸の栄枯盛衰を見てきたものとして、なんとか100年後も工芸が人々の暮らしと共にあるように。
これからも私たちは全力で日本の工芸を元気にします。

株式会社 中川政七商店

代表取締役会長 中川 政七 Masashichi Nakagawa

1974年生まれ。京都大学法学部卒業後、2000年富士通株式会社入社。
2002年に株式会社中川政七商店に入社し、2008年に十三代社長に就任、
2018年より会長を務める。
業界初の工芸をベースにしたSPA業態を確立し、「日本の工芸を元気にする！」
というビジョンのもと、業界特化型の経営コンサルティング事業を開始。
初クライアントである長崎県波佐見焼の陶磁器メーカー、有限会社マルヒロでは
新ブランド「HASAMI」を立ち上げ空前の大ヒットとなる。現在は奈良の地に数多くの
スモールビジネスを生み出し、街を元気にするプロジェクト「N.PARK PROJECT」を提唱。
産業観光によりビジョンの実現を目指している。

代表取締役社長 千石あや Aya Sengoku

1976年生まれ。香川県高松市出身。
大手印刷会社に入社し、デザイナー、制作ディレクターとして勤務。
2011年に中川政七商店に入社し、社長秘書、商品企画課課長、「mino」コンサルティング、
「遊 中川」ブランドマネージャーなどを経験したのち、2018年3月より社長を務める。



■ 会社概要

会社名	株式会社 中川政七商店 Nakagawa Masashichi Shoten Co.,Ltd.
所在地	奈良県奈良市東九条町 1112-1
設立	1983 年 11 月 30 日
創業	1716 年（享保元年）
資本金	10,000 千円
売上高	86億8千万円（2024年2月期）
従業員数	639名（2024年2月期）
役員	中川 政七：代表取締役会長 千石 あや：代表取締役社長 荻野祐：取締役 副社長 鈴木 香代：取締役 山口周：社外取締役 岩本涼：社外取締役 林裕之：社外監査役
文化顧問	木村宗慎
主要取引銀行	南都銀行 本店 三菱UFJ 銀行 奈良支店

■ 事業概要

1.自社ブランドの運営

生活雑貨の企画・製造・卸・小売

「中川政七商店」「遊 中川」「茶論」「ocasi」

2.産地支援事業

業界特化型経営コンサルティング、合同展示会「大日本市」、流通サポート

3.カンパニーデザイン事業

4.茶道具の製造・卸

1. 自社ブランドの運営



遊 中川 (ユウ ナカガワ)

「日本の布ぬの」をコンセプトに、日本に古くから伝わる素材・技術・意匠と今の感覚をあわせたテキスタイルを提案するブランド。古い文化に新しいものを取り入れ育われてきた日本文化の気性をもって展開しています。

遊 中川 ecute上野店 遊 中川 atre吉祥寺店 遊 中川 ジェイアール名古屋タカシマヤ店 遊 中川 近鉄あべのハルカス店



中川政七商店 (ナカガワマサシチショウテン)

「日本の工芸が教えてくれる 暮らしかた、生きかた。」をコンセプトに、300年の歴史を持つ老舗ならではの温故知新の想いを根底に、品質やこだわりを大切に、家・生活に根ざした機能的で美しい暮らしの道具を取り揃えています。

中川政七商店 奈良本店

中川政七商店 エスパル仙台店

中川政七商店 ルミネ大宮店

中川政七商店 東京ｽﾀｲﾍﾞﾙ・ｾﾝﾀｰ

中川政七商店 ルミネ北千住店

中川政七商店 ルミネ立川店

中川政七商店街 東京ミッドタウン店

中川政七商店 テラスモール湘南店

中川政七商店 たまプラーザテラス店

中川政七商店 成田国際空港第1ターミナル店

中川政七商店 新潟ビルボードプレイス店

中川政七商店 ラクエ四条烏丸店

中川政七商店 ルクアイーレ店

中川政七商店 西宮ガーデンズ店

中川政七商店 奈良 蔦屋書店

中川政七商店 広島パルコ店

中川政七商店 天神ソリアアプラザ店

中川政七商店 アミュプラザ くまもと店

中川政七商店 分店 服 グランスタ東京店

中川政七商店 分店 旅 大阪国際空港店

中川政七商店 渋谷店

中川政七商店 高崎オーバ店

中川政七商店 KITTE丸の内店

中川政七商店 日本橋高島屋 S.C.店

中川政七商店 二子玉川ライズ店

中川政七商店 ルミネ新宿店

中川政七商店 大船ルミネウィング店

中川政七商店 ラゾーナ川崎プラザ店

中川政七商店 マークイズみなとみらい店

中川政七商店 グランツリー武蔵小杉店

中川政七商店 浜松メイワン店

中川政七商店 ジェイアール京都伊勢丹店

中川政七商店街 阪神梅田本店

中川政七商店 大丸神戸店

中川政七商店 イオンモール岡山店

中川政七商店 アミュプラザ博多店

中川政七商店 金沢百番街Rinto店

中川政七商店 アミュプラザおおい店

中川政七商店 分店 服 アミュプラザ博多店

中川政七商店 分店 旅 羽田空港第2ターミナル店

中川政七商店 札幌ステラプレイス店

中川政七商店 ペリエ千葉店

中川政七商店 虎ノ門ヒルズステーションタワー店

中川政七商店 ルミネ池袋店

中川政七商店 小田急百貨店町田店

中川政七商店 コレド室町店

中川政七商店 横浜タカシマヤ店

中川政七商店 ルミネ横浜店

中川政七商店 柏高島屋ステーションモール店

中川政七商店 タカシマヤゲートタワーモール店

中川政七商店 栄 中日ビル店

中川政七商店 なんばパークス店

中川政七商店 近鉄百貨店奈良店

中川政七商店 広島T-SITE店

中川政七商店 福岡パルコ店

中川政七商店 アミュプラザ長崎新館店

中川政七商店 センテラス天文館店

中川政七商店 分店 土産 奈良三条店



茶論 (サロン)

「以茶論美(茶を以て美を論ず)」をコンセプトとした、中川政七商店による茶道ブランド。現代のライフスタイルに即した茶道の楽しみ方を伝え、茶道文化の入り口をひらきます。

奈良御菓子製造所 ocasi (ナラオカシセイゾウシヨ オカシ)

"おいしい"お店を増やし、食を通じて奈良を元気にするプロジェクトの一つとして、sio 鳥羽周作×中川政七商店の共同プロジェクト。コンセプトは「水菓子、和菓子、洋菓子。三つのお菓子が重なりあう『奈良御菓子』」。お菓子のルーツである奈良の地でこそ愉しめる水菓子・和菓子・洋菓子を重ねあわせたベアリングの妙を味わう菓子店です。

鹿猿狐ビルディング

中川政七商店による初の複合商業施設。コンセプトは、「路地を巡り出会う、触れ、学び、味わう奈良。」創業の地に満を持して構える旗艦店「中川政七商店 奈良本店」をはじめ、すぎ焼きレストランやスペシャルティコーヒー店、まちづくりの拠点となるコワーキングスペースなど、様々な体験をご用意しています。奈良に住まう人も訪れる人も、足を踏み入れた路地の先々で、今の奈良に出会っていただける場所です。

《入店テナント》
中川政七商店 奈良本店、猿田彦珈琲、毘つね、茶論 奈良町店、JIRIN



2.産地支援事業

工芸メーカーが元気になるためには、流通の出口をサポートすることが不可欠です。
そのために、全国の工芸メーカーの販路開拓支援を行っています。
工芸メーカーと小売店をつなぐ合同展示会「大日本市」や「工芸間屋」をはじめ、
工芸メーカーと生活者を直接つなげるECモール「さんち商店街」、
工芸メーカーと産地のデザイナーに利益を還元する「産地地匠アワード」を運営しています。

●合同展示会「大日本市」

中川政七商店主催の工芸に特化した合同展示会「大日本市」は、
"日本のいいものといい伝え手を繋ぐ"をミッションに、
全国の工芸メーカーと小売店バイヤーが集う場として、
約3,000名の来場規模に拡大してきました。



●コンサルティング・教育講座

自社のノウハウをオープンにし、「ものを売る」視点ではなく「ブランドをつくる」視点から、
経営へのつくり〜流通・コミュニケーション設計まで一貫通貫した、コンサルティングと教育講座を行っています。
コンサルティングでは、これまでに60社以上を支援。教育講座では全国9地域・18講座を開催してきました。
多くの支援先が「産地の一番星」として、産地全体を引っ張る存在へと変貌を遂げています。

[コンサルティング実績]

1. マルヒロ (長崎県波佐見町 HASAMI)
2. バッグワークス (兵庫県豊岡市 BAGWORKS)
3. タダフサ (新潟県三条市 庖丁工房タダフサ)
4. 堀田カーペット (大阪府和泉市 COURT)
5. サイフク (新潟県五泉市 mino)
6. 漆琳堂 (福井県鯖江市 お椀やうちだ)
7. 堀内果実園 (奈良県五條市 堀内果実園)
8. みざ和 (京都府京都市 大塚呉服店)
9. カジレーネ (石川県かほく市 TO&FRO)
10. 負野薫玉堂 (京都府京都市 薫玉堂)
11. 山のくじら舎 (高知県安芸市 山のくじら舎)
12. 大成紙器製作所 (大阪府東大阪市 TAISEI株式会社)

他



3.創業の地・奈良の産地支援

奈良の地に数多くのスモールビジネスを生み出し、まちを元気にする取り組み
「N.PARK PROJECT」を行っています。ならまちにある複合商業施設「鹿猿狐ビルデング」を
起点に、事業規模は小さくとも志のある事業者へ、教育講座や経営コンサルティングを
通じて経営に必要なノウハウを提供し、経営者の自走を支援しています。



4.茶道具の製造・卸

茶道具の総合問屋として全国の茶道具専門店に卸しています。

※問い合わせ先が異なりますのでご注意ください。

株式会社 中川政七商店 第一事業部

住所：奈良県奈良市池田町 203-4 TEL：0742-61-6677

出版



『中川政七商店が18人の学生と挑んだ「志」ある商売のはじめかた』(2023年3月 中川 淳著 日経BP刊)

『ビジョンとともに働くということ「こうありたい」が人と自分を動かす』(2022年4月 山口 周、中川 淳共著 祥伝社刊)

『中川政七商店のものづくり「ものざね」』(2019年11月 中川政七商店著 中川政七商店刊)

『日本の工芸を元気にする！』(2017年2月 中川政七著 東洋経済新報社刊)

『経営とデザインの幸せな関係』(2016年11月 中川淳著 日経 BP 社刊)

『デザインの誤解いま求められている「定番」をつくる仕組み』(2016年2月 中川淳・水野学・鈴木啓太・米津雄介共著 祥伝社刊)

『ブランドのそでかた』(2012年10月 中川淳・西澤明洋共著 日経 BP 社刊)

『ブランドのはじめかた』(2010年11月 中川淳・西澤明洋共著 日経 BP 社刊)

『奈良の小さな会社が表参道ヒルズに店を出すまでの道のり。』(2008年10月 中川淳著 日経 BP 社刊)

『小さな会社の生きる道。』(2012年9月 中川淳著 CCC メディアハウス刊)

『奈良に生きる 奈良を活かす 中川政七商店という生き方』(2010年11月 いなとみのえ著 織研新聞社刊)

『函と館』(2015年11月 細萱久美著 平凡社刊)

『中川政七商店が伝えたい、日本の暮らしの豆知識』(2016年6月 中川政七商店著・編 PHP研究所刊)

『世界一の金属の町 燕三条の刃物と金物』(2016年10月 中川政七商店編 平凡社刊)

『中川政七商店でみつけた、あたりまえの積み重ね』(2017年7月 中川政七みよ子著 PHP研究所刊)

沿革

江戸初期（17世紀前半）

奈良晒、徳川幕府に御用品指定を受ける

享保元年（1716年）

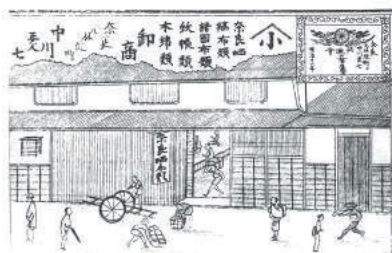
初代 中屋喜兵衛 奈良晒を商う

文政2年（1819）

越後屋呉服店（現株式会社三越）との取引が始まる

明治元年（1868）

9代 中川政七



1884年（明治17年）大和名勝豪商案内記



現在「中川政七商店 奈良本店（旧 遊中川 本店）」

明治31年（1898）

宮内庁御用達

明治43年（1910）

10代 中川政七
奈良晒の復興に尽力
（木津川に晒工場、月ヶ瀬・田原・福住に作業場）

大正14年（1925）

パリ万国博覧会 出展

昭和4年（1929）

伊勢神宮に御用布を納める（1942年、1953年にも）

昭和14年（1939）

合資会社 中川政七商店 設立

昭和28年（1953）

11代 中川巖吉

昭和54年（1979）

奈良晒、奈良県の無形文化財に指定される

昭和58年（1983）

株式会社 中川政七商店 設立

昭和60年（1985）

「遊 中川 本店」開店

昭和63年（1988）

12代 中川巖雄
なら・シルクロード博 出展

平成13年（2001）

事業部制導入に伴い、第2事業部を移転する
「遊 中川 Tokyo 恵比寿店」開店（2005年閉店）

平成15年（2003）

「遊 中川 玉川高島屋SC店」開店
新ブランド「粋更 kisara」発表

平成18年（2006）

「粋更 kisara 表参道ヒルズ店」開店（2012年閉店）



1898年 宮内庁御用達



1925年 パリ万国博覧会にハンカチーフを出展



2003年 新ブランド「粋更 kisara」発表

平成20年（2008）

13代 中川 政七
『奈良の小さな会社が
表参道ヒルズに店を出すまでの道のり。』出版
「花ふきん」がグッドデザイン賞金賞を受賞

平成22年（2010）

社屋移転
・JCD デザインアワード 2010 銀賞受賞
・日経ニューオフィス賞 近畿ブロック推進賞受賞
・グッドデザイン賞中小企業庁長官賞受賞
新ブランド「中川政七商店」発表
コンサルティング開始
『ブランドのはじめかた』出版

平成23年（2011）

自社展示会の名称を「大日本市」に改める
新ブランド「2&9」発表
「機場」立上げ（2014年休業）

平成24年（2012）

『小さな会社の生きる道。』出版
『ブランドのそでてかた』出版

平成25年（2013）

新ブランド「motta」発表
「遊 中川」ブランドリニューアル
「中川政七商店 東京本店」開店
「にっぽん工芸パビリオン」開催

平成26年（2014）

「ふきん屋政七」発表

平成27年（2015）

・ポーター賞受賞
東京事務所 開設

平成28年（2016）

創業300周年
「大日本市博覧会」開催
「中川政七商店 表参道店」開店
新ブランド「花園樹斎」発表
エノキアン協会（本部：パリ）加盟
新ブランド「Kuru」発表
『経営とデザインの幸せな関係』出版
『日本の工芸を元気にする！』出版
WEBメディア「さんち ～工芸と探訪～」ローンチ

平成30年（2018）

14代 千石 あや

令和3年（2021）

初の複合商業施設「鹿猿狐ビルズング」開業



2008年「花ふきん」グッドデザイン賞金賞を受賞



2010年 社屋移転 設計：吉村靖孝氏



2011年 新ブランド「2&9」発表



2013年 新ブランド「motta」発表



2021年「鹿猿狐ビルズング」開業
設計：内藤廣氏